

令和3年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 2項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち
(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

施策3 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

【会計】一般会計

2款:総務費 2項:徴税費 2目:賦課徴収費

事業	54	固定資産情報管理システム運用事業
担当所属		資産税課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,456千円	4,456千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">固定資産評価基準に基づく固定資産税(土地)の価格を決定する評価業務を実施します。固定資産評価基準に基づく適正な賦課を行うために、固定資産情報管理システムのデータ修正を行います。固定資産評価基準に基づく適正な家屋評価を実施するため、家屋評価システムを運用します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none">固定資産税の対象となる土地・家屋について、評価の適正化、均衡化、迅速化を推進することにより、適正な賦課業務及び徴税コストの軽減を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none">適正な賦課を実施し安定した財源を確保することで、市全体として健全な財政運営が可能となります。適正な賦課実施により市税への信頼を高め、収入率の向上に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサポート委託料	949千円	固定資産情報管理システムの保守メンテナンス委託
固定資産情報管理システムデータ修正委託料	2,315千円	固定資産情報管理システムの路線価等のデータ修正委託
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	1,192千円	家屋評価システムに係る機器賃借料
計	4,456千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和3年度計画値
評価件数【土地】	174,200筆
評価決定価格【土地】	673,560,905千円
新增築家屋の評価件数	530件
評価決定価格【家屋】	321,812,429千円